

(県協働部署用) 協働事業評価・報告書

事業名	非対面でも実施可能な児童養護施設への就労支援普及事業
団体名	特定非営利活動法人フェアスタートサポート
県協働部署名	産業労働局 中小企業部 中小企業支援課
事業期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

1 個別事業ごとの実施結果

事業 2	施設内で実施可能なキャリア教育教材の開発
(1)実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	県内施設の若者へ職業紹介の動画を配布することで、若年層の人材獲得に苦慮している県内中小企業の一助となることが期待される。
(2)目標の達成状況	ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。 95% ※1 年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。 イ) 上記ア) のように判断した理由を記入してください。 当該動画の制作は完了したが、県内施設へ配布が未達であり、当課が期待する効果が現れることが次年度となるため、5%の余地を残した。 ウ) この事業の課題と対応策 次年度以降、当該動画を活用することで県内施設の若者が県内中小企業の活動を知り、自ら進んで関わっていけるよう、支援を継続して欲しい。

(注) 個別事業が 2 つ以上ある場合は、上の表を複写して記入してください。

~~2 協働事業を継続する上での課題とその対応策~~~~3 負担金事業終了後の貴課の考え方~~

4 協働事業の評価 (はい・いいえ・どちらともいえない、に該当するものを残してください)

1 協働事業の成果		
(1)	協働することで、単独で事業を行うよりも効果やメリットがありましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
(2)	事業の受益者の満足を得ることができたと思いますか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
(3)	協働事業の成果だと思ふことがあれば記入してください。	
	当課から中小企業への情報提供に係るメール送信や、当課が主催する表彰式等の機会を捉えて、中小企業に当該団体の活動を周知することができた。	
2 協働事業の協議の状況		
<企画段階>		
(1)	事業計画や目標の立て方について、県と団体とは事前の調整や協議を十分行いましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
(2)	県と団体とは対等な立場で協議を行いましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
<実施段階>		
(3)	意思の疎通を円滑にし、事業の進捗状況を確認するため、県と団体とは節目ごとにメールや電話でのやりとりや定期的な協議を行いましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
(4)	相手方のフィールド（団体の事務所・活動現場）に足を運び、団体の置かれている状況や立場についての理解に努めましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
(5)	必要な情報を団体と共有することができましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
(6)	協議についての課題があると思われる場合は、記入してください。 特になし。	

3 協働事業の役割分担		
(1)	団体との役割分担は適切でしたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(2)	協働事業の実施にあたって、あらかじめ定められた役割を果たすことができましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(3)	役割分担についての課題があると思われる場合は、記入してください。 特になし。	
4 協働事業全体を通しての評価		
(1)	全体として、県と団体とは対等な立場で協働ができましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(2)	この事業の課題を解決する上で、協働という手法は有効だと思いましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(3)	協働事業全体を通じて気づいた点があれば記入してください。 県内施設の若者の置かれている状況について情報を共有することで、就業に関する県内中小企業とのミスマッチを改善する一助になることが期待される。	
5 社会的認知の獲得		
(1)	取り組んでいる事業や成果について社会的認知が広がったと思いますか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、どういう点で社会的認知が広がったと思うか理由を記入してください。 ホームページで積極的に企業に周知を行い、実績を上げているため（実績についてもホームページで紹介）。	
6 新たなネットワークの獲得		
(1)	この事業を実施する上で新たなネットワークをつくる（広げる）必要性がありましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）努力を団体と共に行いましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(3)	(2)で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）ことができましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
7 行政の施策等への影響		
(1)	協働事業の実施により、県職員のボランティア団体等に対する認識の変化や行政の施策等の改善のヒントにつながるようなことがありましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「はい」を選んだ場合、具体的に変化や影響があったと思われることがあれば記入してください。 人材不足に悩む県内中小企業への支援施策の1つとして、協働の形で道筋をつけられたことは一つの成果と感じている。	
8 費用対効果		
(1)	事業の効果から見て、要したコストは適切だと思いましたか。	☐ はい・ ☐ いいえ・どちらともいえない
(2)	(1)で「いいえ」を選んだ場合、その理由と、今後の対応策を記入してください。	